

平成25年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 平成26年6月16日

部	教育委員会生涯学習部	課	文化財課
---	------------	---	------

施設名・所在地	箱館奉行所 函館市五稜郭町44番3号		
設置条例	箱館奉行所条例 箱館奉行所条例施行規則		
指定管理者名	名美興業株式会社	指定期間	平成22年7月29日から平成27年3月31日まで
指定管理者の特別な要件			選定区分 <input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募
設置目的	復元した箱館奉行所庁舎を活用して、特別史跡五稜郭跡の歴史を広く市民等に伝えるとともに、その利用に供し、もって本市の文化の向上と教育の発展に資する。		
設置年月	平成22年7月	建設費	1,748,250千円
構造規模等	箱館奉行所 木造平屋建 延べ面積 979.40㎡ (付属建物 土蔵, 板庫, 板蔵)		
開館時間 休館日等	開館時間 4月1日から10月31日まで 午前9時から午後6時まで 11月1日から3月31日まで 午前9時から午後5時まで 休館日 12月31日から1月3日まで		
料金体系	<input type="checkbox"/> 利用料金制の採用の有無 無 一般 個人：500円 20人以上の団体：1人につき400円 学生・生徒・児童 個人：250円 20人以上の団体：1人につき200円		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ア 入館者に関すること(受付, 制限, 安全確保, 意見等の把握・対応) イ 維持管理に関すること(清掃, 警備, 設備保守点検, 塵芥処理, 除雪, 修繕) ウ 入館料の収納に関する業務(箱館奉行所使用料の収納事務) エ 兵糧庫の一般公開 オ その他教育委員会が定める業務(消防計画の策定, 入館状況把握・報告, 苦情対応等) (2) 委託事業 ア 箱館奉行所講座の開催(和室でのマナー講座, 函館市内に辿る土方歳三と新選組の足跡) イ 箱館奉行所開館記念事業(オリジナルポストカードプレゼント) ウ 募集式事業の開催(箱館奉行所見学会, 画像と映像でたどる箱館奉行所の復元) (3) 自主事業 ア 板庫(休憩所)内売店の運営			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」, ホームページによる広報活動 イ 常駐の清掃員・警備要員を配置し, 施設の安全性を確保。 ウ 荒天時(雨・雪)入館者へタオル貸与 エ 正月三が日の臨時開館			
3 市民ニーズの把握の実施状況 ア アンケートボックスの設置(通年) イ 窓口対応(通年)			

4 施設の利用状況

・平成25年度の月別入館者数

(単位：人)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	9,423	25,948	18,851	18,240	29,105	24,745	14,749	7,058	5,533	3,083	3,030	5,874	165,639

・年度別利用件数

(単位：人、円)

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用件数	229,489	237,126	188,729	165,639	—
使用料収入	96,532,050	99,473,100	79,416,900	69,228,550	—

5 指定管理者の収支状況

(単位:円)

区分		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
収入	委託料	44,101,738	61,979,520	61,979,520	61,979,520	—
	預金利息	1,387	1,504	1,492	1,354	—
	事業収入	70,500	34,800	0	—	—
	雑入	3,075	0	0	—	—
	計	44,176,700	62,015,824	61,981,012	61,980,874	—
支出	人件費	25,883,554	34,082,984	29,459,293	29,847,895	—
	消耗品費	1,314,117	751,491	997,844	1,423,439	—
	印刷製本費	2,415,988	1,881,306	1,623,323	1,122,304	—
	修繕費	12,898	194,347	212,785	1,012,216	—
	水道光熱費	3,602,393	5,483,940	5,121,724	5,360,671	—
	通信費	260,320	407,208	371,024	365,195	—
	業務委託費	14,198,723	15,264,185	16,238,842	16,532,984	—
	リース料	897,561	1,196,748	1,196,748	1,196,748	—
	租税公課	894,600	1,691,700	1,614,300	1,517,700	—
	事業費	164,502	605,514	537,945	646,892	—
	その他の支出	361,291	53,937	105,614	1,489,563	—
	計	50,005,947	61,613,360	57,479,442	60,515,607	—
	当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト	使用料>委託料のため試算不能	使用料>委託料のため試算不能	使用料>委託料のため試算不能	使用料>委託料のため試算不能	—

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

ア 管理業務実績報告書, 事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 実地調査(随時)

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	・業務履行については、各要件等を踏まえ管理運営の体制も充実し適切に運営に努めた。	・お客様を迎えるための体制が構築され、特に職員の接客研修、歴史建物に於ける高度な研修にも力を入れ、iPadを購入してお客様からの質問にも適切に対応し履行することができた。課題や今後の対応については、冬期間の館内温度低下の改善、大雪による除雪の体制および玄関内玄関の風による雪の吹き込み対策、冬期間の瓦の保守されに曇障子等経年劣化への対応について再度、方策を市と協議したい。
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	・外国人の入館は増加傾向にあり外国人のお客様にも対応すべく公式ウェブサイトに英語版を作成するなどお客様の要望等を受け止め尚一層のサービスの向上に努めた。	・入館されるお客様を迎えるおもてなしの心が感じられる接客等を職員が共有し、研修等の開催を含め資質向上に努め、お客様のサービス向上を図っております。今後ともより一層の積極的なサービス提供を行って、入館数の増加に結び付けることに努めてまいります。
団体の経営 状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	・各維持管理費の適正化を図り事業収支も健全に推移した。	・必要な消耗品や補修費、維持管理費等の経費が増加することが予測されるが、計画的かつ適切な方策をもって運営をしたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	・建物の特殊性を十分理解し、適正な管理運営を行っているほか、話題性のある事業を展開している。	・臨時開館について、入館実績を踏まえ、今後も可能な限り利用者ニーズに対応できるよう、指定管理者と協議したい。 ・施設を活用した事業については、観覧と事業が両立できる方策を今後も指定管理者とともに調査・研究したい。
サービスの 質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	・接客に対する高評価が市に寄せられているほか、文献等を調査し、入館者への説明に反映させるなど、積極的なサービス提供を行っている。	・全般的に良好であり、今後も研鑽し、サービスの向上に努めるよう指示したい。
団体の経営 状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	・団体の経営状況は健全であり、事業収支についても黒字に転換している。	・今後、経年による特別清掃や補修費等の経費が増加するもの想定されるので、計画的かつ適切な方策について指定管理者と協議したい。

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
(事業収支、経営状況に問題はない)
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
(事業収支、経営状況の今後に注意を要する)
- C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
(事業収支、経営状況に早急な改善を要する)
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。